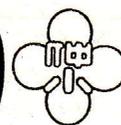


平成 26 年度
NO. 3
5 月 30 日 発行
6 月号

仲町だより



なかよく
まなぼう
ちからいっぱい
練馬区立仲町小学校

何事にも感謝

副校長 檜垣 盛喜

清々しい5月が終わると、6月は梅雨に入ります。梅雨の時期は、気温も湿度も高く、じめじめして、決して過ごしやすい時といえず、嫌いな人も多くいるはずです。しかし、梅雨の時期に雨が降らないと困ることもあります。当然のことながら、米などの農作物が育たず、食糧不足や野菜の高騰も考えられます。また、水不足になり、子どもたちが楽しみにしているプールにも影響が出る可能性があります。随分昔のことですが、水不足のため、夏休みの水泳指導ができなかった年もありました。

このように、梅雨には梅雨の意味、役割があります。それは、何事にもいえるのではないかと思います。物事に対して、一面的な見方をするのではなく、多面的に見ることで、逆に、感謝の気持ちをもてるようにもなります。役割を果た

してくれている梅雨に感謝するという考え方です。

学校生活に置き換えてみます。毎日学校生活を送っている中で、それぞれの子どもたちに様々な出来事（雨）が起きます。問題や課題もあるはずですが、それを、今の子どもたちにとって意味のある出来事、違う言い方をすると成長のチャンスと捉えます。様々な出来事を経験していく中で、子どもたちは成長していきます。時には、大きな試練となることもあるかもしれませんが、乗り越えられる人にしか試練は与えないともいえます。試練を与えてもらったことに感謝しなくてははいけません。そういった気持ちで行動できると取り組み方も変わってくると思います。様々な経験がその人の基盤を作るのです。

「雨降って地固まる」と昔の人は言いました。梅雨の時期にぴったりの言葉かもしれません。雨にも感謝です。

養護教諭の紹介

小林綾子養護教諭が病気休暇を取ることになり、新しい養護教諭が勤務します。（4名のうち2名勤務）

宇都栄子（うと えいこ）先生

古橋晃一（ふるはしこういち）先生

佐野美和子（さのみわこ）先生

木村蓉子（きむらようこ）先生

どうぞよろしく願いいたします。

練馬区学校連絡メール

5月15日の午前10時にテストメールを送信させていただきました。登録したのに届かなかったなど、不都合がありましたら連絡をお願いいたします。また、登録方法が分からない方は学校ホームページに掲載してありますのでご覧下さい。